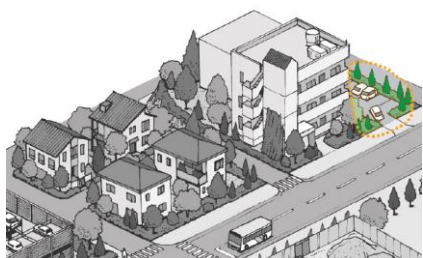


## 上手に隠す工夫をしよう



### 配慮するポイント

- 家のまわりの設備機器など
- 敷地まわりの空間，駐車場
- 植栽や樹木の形，種類，配置
- 効果的な色



### ①設備機器にひと工夫する

- エアコンの室外機や配管などの設備機器は，通りから見えにくい場所に配置しよう
- 通りの前面に設ける場合は，目立たないように工夫しよう

▶木製の囲いを取り付ける，植栽を設ける



- 排熱や通風を確保し，設備に支障がないよう気をつけよう

### ②植栽を利用する

- 通りから見えにくくしたい場所を，生垣や植栽で覆ってみよう
- 作業場や自転車置き場などは，通りから離れた場所に設置するか，手前に植栽などを配置するとすっきりとした印象になります



### ③ 駐車を演出する

□ 舗装材には、印象を和らげる素材を取り入れよう

▶ タイル、芝生

□ 塀やついたてを設ける場合、生垣や木製にするとやさしい印象になります

□ 駐車場に車がないときは、車止めに兼ねて鉢植えを置いてみると、かわいらしいアクセントになります



### ④ ゴミ箱で景観をつくる

□ 家の前に設置しているゴミ箱など日常的に使うものも、景観の一部です

□ 深緑やグレーの色あいにすると、街並みや植栽になじみ、おしゃれな印象となります



## みどりと水を大事にしよう



### 配慮するポイント

- 植栽や樹木の形、種類、配置
- 季節感
- 敷地とまわりの土地

### ① 緑を活かした空間をつくる

通る人が、うるおいや憩いを感じられる演出をしてみよう

▶ 道路に面して生垣や植栽を設ける、塀を緑化

高さが違う樹木を取り入れ、奥行きや立体感を持たせよう





## ②季節が感じられる花や木を取り入れる

□季節感のある緑を取り入れ、1年を通して楽しもう

▶地域の植生に合わせた樹種

〔常緑樹〕シラカシ、イヌツゲ など

〔落葉樹〕ヤマツツジ、イヌシデ など

▶花や実などが楽しめる樹種

ハナミズキ、サルスベリ、サザンカ、ヤブツバキ など

□日差しが差し込む明るい緑の空間を演出しよう

▶樹木の花・葉の色、育つ大きさにより、樹木の配置を調整



## ③川を活かした空間を仕つらえる

□川を眺める庭やバルコニーを演出しよう

□植栽を活用して、遊歩道や川沿いから建物などが目立たないように工夫しよう



## 夜もステキな街並みにしよう



### 配慮するポイント

- 照明機器の仕様や配置
- 雰囲気の演出
- 安心・安全な通り

### ①あたたかい雰囲気の照明にする

- 敷地周りの照明は、色温度が低い、暖かみの感じられる色合いにしよう
- アプローチの足元だけでなく、樹木などを間接的に照らすと風情のある雰囲気を演出できます
- 照明の明るさと照らす範囲は必要以上に大きくせず、夜空や夜間景観が楽しめるように工夫しよう



- 光の色合いは「色温度」で示します
- 色温度が低いほど赤みがかった色、高いほど青みがかった色になります
- 照明には、色温度が高い「昼白色」などよりも、色温度が低く暖かさを感じられる「電球色」などを取り入れましょう



## ②夜間も安全な通りにする

□通る人が安全に安心して通行できるように配慮しよう

□照明は、暗がりになると危険な箇所を適切に照らそう

▶街路灯や周りの建物の照明も踏まえて照らす場所を検討

□照明機器は、明るさや点灯時間の調整も考えて選ぼう

